

札幌の過去に見る洪水・土砂災害

札幌は自然災害の少ない街との印象がありますが、過去には大規模な洪水災害、震度6程度と推定される地震、強烈な台風などがありました。本展では洪水災害を中心に札幌周辺の自然災害について展示・解説し、自然災害への備えの重要性を喚起します。

1981年8月の石狩川の氾濫（株式会社シン技術コンサル提供）

期間：2015年4月28日（火）～5月31日（日）

※5/7（木）、5/11（月）、5/18（月）、5/25（月）は休館

時間：9:00～17:00

会場：札幌市資料館1階 【入場無料】

札幌市中央区大通西13丁目

札幌市資料館ホームページ <http://www.s-shiryokan.jp>

問い合わせ先 札幌市博物館活動センター（電話：011-200-5002）

【日・月・祝は休館】

市民地質巡検「札幌の洪水跡を訪ねる」

日時：5月24日（日）10時～15時（予定）

コース：中島公園を中心に豊平川沿いを徒歩で巡検

定員：30名

参加費：300円（保険代・資料代、当日集金します）

申込方法：以下からお選び下さい（5月14日必着）

・はがき 〒060-0001 札幌市中央区北1条西9丁目

リンケージプラザ5階札幌市博物館活動センター宛

・ファックス 011-200-5003

・メール museum@city.sapporo.jp

※住所・氏名・年齢・連絡先をご明記下さい。申込み

多数時は抽選（抽選結果は全員にお知らせします）

関連土曜市民セミナー

日時：2015年5月2日（土）14:00～15:30

場所：札幌市資料館2階 研修室

講師：笠原 稔（北海道大学名誉教授）

演題：「札幌周辺の地震活動」

日時：2015年5月9日（土）14:00～15:30

場所：札幌市資料館2階 研修室

講師：田近 淳（株式会社ドーコン）

演題：「札幌市民が学ぶ広島土砂災害」

【入場無料】【申込み不要】 ※座席数（54席）を超えた場合は立ち見となります

主催：「地質の日」展示実行委員会

共催：北海道大学総合博物館・日本地質学会北海道支部・産総研地質調査総合センター・道総研地質研究所

北海道博物館・札幌市博物館活動センター・北海道地質調査業協会

協力：国土院北海道地方測量部・株式会社シン技術コンサル・株式会社アイピー地質情報室

一般財団法人宇宙システム開発利用推進機構